

2019 須坂高校スリランカ通信

研修第2日

<ジャヤワルダナセンター>

3月15日(火) 研修2日目です。今日は、最初にコロombo市内にある「ジャヤワルダナセンター」に行き、スリランカ第2代大統領のことを勉強しました。現在の首都の名前「スリ・ジャヤワルダナ・プラ・コーッテ」に名前があるように、今でも国民の敬愛を集め、さらに日本とのつながりもとても強い人物です。1951年9月のサンフランシスコ講和会議で、“Hatred ceases not by hatred, but love.”(憎しみは憎しみではなく愛によって終わる)と述べ、日本をサポートしてくれました。スリランカでは誰もが知るこの事実を、日本人があまり知らないことが残念です。



<バワ建築>



ジェフリー・バワは、スリランカ出身の世界的建築家です。自然の魅力を最大限に活かし、数々の名建築を残しました。建築を目指す人は絶対に学んでおくべき人物であり、コロombo市内にある彼の設計による建物は、それだけでツアーが組まれるほど人気があります。

<第11、バワ邸宅> <ザ・ギャラリー
カフェ> <シーマ・マラカヤ寺院>



<サバラガムア大学生との交流>

午後は、サバラガムア大学で日本語を学ぶ学生さんたちとの交流です。スリランカ中央部にある大学から車で4時間もかけて7人の学生と先生お一人がわざわざ生徒たちのために来てくれました。全員4年生で、半数は日本留学の経験もあり、とても流ちょうな日本語でいろいろが話しをしてくれました。

スリランカの庶民の足でもある「スリーウィーラー(トゥクトゥク)」に生徒2人と大学生一人が乗り込み、市内を巡りながら、お互いの国での生活や将来のことなど、本当に充実した時間を過ごすことができました。

最後に、ゴルフフェイス・グリーンという海岸沿いの広場で、毎日行われている「国旗降納」の儀式を夕日とともに見学し、お別れをしました。

